

高病原性鳥インフルエンザ発生に備え実地演習を実施

畜産センターでは、府内で高病原性鳥インフルエンザが発生した場合に備え、防疫資材を保管管理しています。

本年も冬鳥の飛来シーズンを迎え、国内発生リスクが高まることから、家畜防疫員として業務に当たる職員を対象に、所内対応マニュアルに基づき、資材の円滑かつ迅速な搬出、運搬車両への引渡などの対応訓練を実施しました。

今後は、消毒機材の作動点検や、進入路の通行規制、車輛消毒訓練を予定しており、万が一の発生に万全の体制で備えます。



防疫資材を搬出先ごとに確認し駐車場に配列



搬出先別にトラックに積み込み



運転手と引渡手続きを確認



発車前に車輛を消毒